

# チコーワイヤー支柱 (CW) 施工手順

## ワイヤーの張り方 (全タイプ共通)

**1** ワイヤーと保護ホースを樹木の幹に取付け、樹木側のワイヤーの先端をワイヤークリップで留めます。

牽引力のある側  
ビニールテープ

⚠ ワイヤークリップの本体は牽引力のある側に取付けます。  
⚠ ワイヤーの末端は、ビニールテープを巻いてください。

**2** アンカーにシャックルを取付けます。

シャックル

⚠ 土壌打込用アンカーはこの時点でアンカーを打込みます。

**3** シャックルにターンバックルを取付けます。

ターンバックル

⚠ ターンバックルの両側のネジを回し、最大限に伸ばしておきます。

**4** ターンバックルにワイヤーを取付け、ワイヤークリップで留めます。

牽引力のある側  
ビニールテープ

⚠ ワイヤークリップを留める際、張線器で十分ワイヤーを張った状態で留めてください。

**5** ターンバックルの真ん中のへこみにモンキーレンチを挟み、ワイヤーをゆるみなく張ります。

モンキーレンチ  
回す

⚠ ターンバックルを完全に締めます。

**株立ちの場合**  
アンカーで引っ張る幹同士を、ワイヤーで横方向に結束し、幹裂けを防いでください。

上面図  
ワイヤー  
幹  
アンカーで引っ張る幹

## CW-1~2 アンカーの打込み手順 (土壌打込用アンカー)

丸アイ  
短棒  
アンカー  
工具  
マーク  
長棒  
抵抗板  
ガイドパイプ  
ロッドハンマー

**1** 直進打ち 打ち始め  
ロッドハンマーの短棒をガイドパイプに挿し込み、打ち始めます。

⚠ 打込みの際には、ハンマーのコブの下を持たないで下さい。

**2** ガイドパイプのマークが地面に達したところで直進打ち完了

先端の様子

**3** ガイドパイプの引き上げ  
ロッドハンマーを短棒から長棒に入れ替えて、小刻みに逆叩きし、5cm程引き上げます。

**4** 展開打ち 打ち始め  
ハンマーの長棒をガイドパイプに挿し込み打ち始めます。

先端の様子

**5** 展開打ち完了  
丸アイの高さがそろったら、ガイドパイプを引き抜き、丸アイにシャックルを取付けます。

丸アイ  
シャックルを通す際は、必ず両方の丸アイに通してください。  
先端の様子

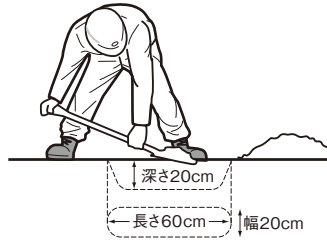
CW3~7のアンカーの打込み手順は裏面をご覧ください。

# チコーワイヤー支柱 (CW) 施工手順

## CW-3~7 アンカーの打込み手順 (土壌打込用アンカー)



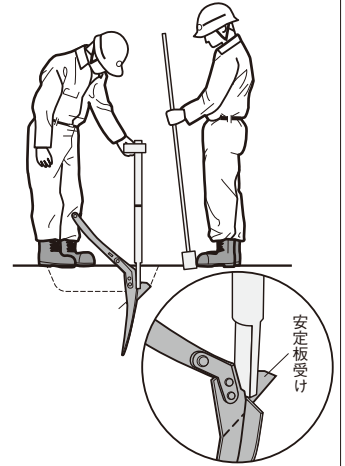
**1** まず図の寸法に近い穴を掘ります。



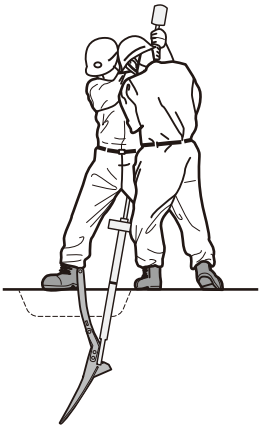
**2** 穴の端に抵抗板体を図のように支線方向に向けて設置し、打込み棒で安定板受けの上端を叩いて打込みます。



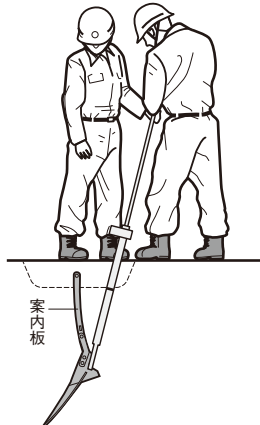
**3** 安定板受けの上端が穴底に達したところで打込み筒を当てがいます。



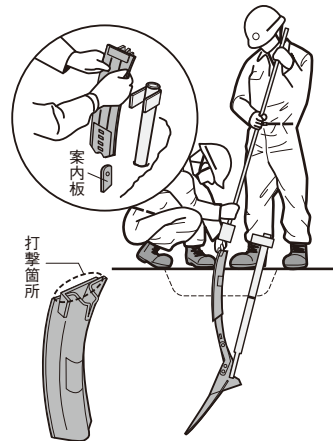
**4** 打込み筒の中に打込み棒を挿入して、さらに打込みます。



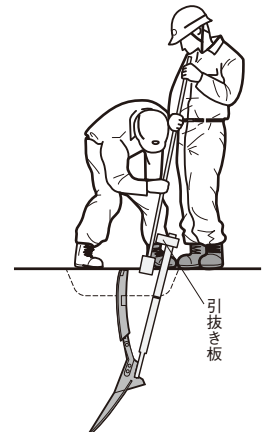
**5** 案内板の上端が地表から約10cm低い位置になったところで抵抗板体の打込みを終わります。



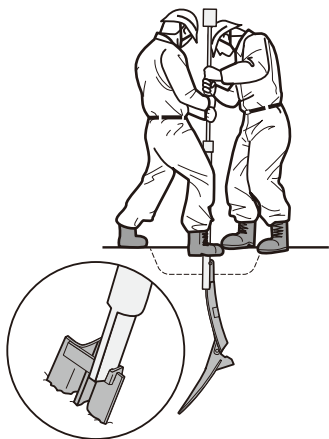
**6** 打込み筒はそのままにして穴底に出ている案内板に安定板体を嵌め、その後端を叩いて打込みます。



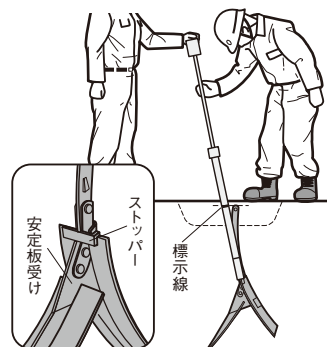
**7** 安定板体が半分以上地中に没したところで打込み筒を引抜きます。(引抜き板を逆叩きすると簡単に抜けます。)



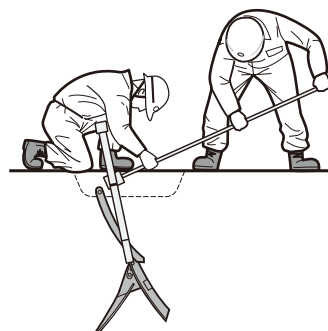
**8** 打込み筒を安定板体の後端に当てがい、さらに打込みます。



**9** 打込み筒に刻まれた標示線が案内板の上端に一致したところで安定板の打込みは終わります。(地中では安定板体のストッパーが安定板受けに当たるため、十分手応えを感じます。)



**10** 打込み筒をそのままの状態にして案内板が樹木の方向に倒れるよう軽く叩き、支線の角度に合せます。(案内板が動かないときは安定板体の打込みが不十分ですから、もう少し打込んでみてください。)



**11** 打込み筒を抜いて支線ロッドを取付けます。穴を埋め戻して作業は終わります。必ず図のような支線方向でご使用下さい。



ワイヤーの張り方・CW1~2のアンカーの打込み手順は裏面をご覧ください。